

労働市場の概要（平成28年3月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成28年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.57倍となり、前月に比べ0.05ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.9%減少し、有効求職者数(季節調整値)も4.1%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は9.0%減少し、新規求職者数(季節調整値)も12.5%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、運輸業・郵便業(8.1%減)、卸売・小売業(3.6%減)、宿泊業・飲食サービス業(2.6%減)で減少したものの、建設業(2.4%増)、製造業(8.4%増)、医療・福祉(2.3%増)、サービス業(他に分類されないもの)(6.3%増)で増加したことから、全体では対前年同月比1.0%増と7ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.6%減と4ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、平成27年9月以降、7ヶ月連続で1.5倍台となっており、高い水準で推移している。県内の雇用情勢は引き続き改善している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.57倍となり、前月に比べ0.05ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 3月の有効求人は50,238人で、対前年同月比(原数値比較)で3.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 3月の有効求職は30,602人で、対前年同月比(原数値比較)で5.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも4.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で38ヶ月連続の減少となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は1.06倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は2.21倍となり、前月に比べ0.10ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 3月の新規求人は16,990人で、対前年同月比(原数値比較)で1.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)では9.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 2.4%の増加 (2ヶ月連続の増加)

製造業 8.4%の増加 (5ヶ月連続の増加)

運輸業・郵便業 8.1%の減少 (3ヶ月ぶりの減少)

卸売・小売業 3.6%の減少 (2ヶ月連続の減少)

宿泊業・飲食サービス業 2.6%の減少 (2ヶ月ぶりの減少)

医療・福祉 2.3%の増加 (2ヶ月連続の増加)

サービス業 6.3%の増加 (5ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 3月の新規求職は8,006人で、対前年同月比(原数値比較)で5.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも12.5%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は4ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は567,371人で、対前年同月比2.0%の増加となり、75ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,186人で、対前年同月比4.7%の減少となり、受給率は1.1%であった。